

2025 年 2 月 20 日

クラレトレーディング株式会社

2024 年 12 月期決算概要

会社名 : クラレトレーディング株式会社
代表者 : (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 武司
問合せ先責任者 : (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 尾古 雅章
: (TEL) (06) 7635-1624

1. 当期の連結業績 (2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績

	当 期 (2024 年 1 月～2024 年 12 月)		前 期 (2023 年 1 月～2023 年 12 月)		増 減	
	金額	取扱高利益率	金額	取扱高利益率	増減額	増減率
取 扱 高	161,006	－	150,635	－	+10,370	+6.9%
売 上 収 益	67,625	－	61,588	－	+6,036	+9.8%
営 業 利 益	5,913	3.7%	5,185	3.4%	+728	+14.0%
経 常 利 益	6,023	3.7%	5,372	3.6%	+650	+12.1%
当期純利益	3,882	2.4%	3,738	2.5%	+143	+3.8%

(注)・当社の連結子会社は、可樂麗貿易 (上海) 有限公司、クラレトレーディングベトナムの 2 社です。

・連結財務諸表については監査法人の監査の対象外です。

(2) 単体経営成績

	当 期 (2024 年 1 月～2024 年 12 月)		前 期 (2023 年 1 月～2023 年 12 月)		増 減	
	金額	取扱高利益率	金額	取扱高利益率	増減額	増減率
取 扱 高	150,686	－	143,084	－	+7,601	+5.3%
売 上 収 益	41,258	－	41,437	－	▲179	▲0.4%
営 業 利 益	4,608	3.1%	4,412	3.1%	+196	+4.4%
経 常 利 益	4,950	3.3%	5,894	4.1%	▲943	▲16.0%
当期純利益	3,237	2.1%	4,377	3.1%	▲1,140	▲26.1%

※1: 当社は、2022 年 12 月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日)等を適用しています。

当該基準適用前(旧基準)での売上高に相当する金額を「取扱高」、当該基準適用後の売上高に相当する金額を「売上収益」として表示しています。

※2: 単体の営業外収益には、連結子会社からの受取配当金(連結決算では消去)を計上しています。

2. 当期の連結経営成績の概況

当連結会計年度（2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日）は、繊維関連は、資材関連は苦戦しましたがスポーツ衣料用途が好調に推移し、化学品・化成品においてはアジア市場を中心に販売が拡大しました。この結果、当社の経営成績は、取扱高は 161,006 百万円（前年同期比 10,370 百万円増、6.9%の増収）、売上収益は 67,625 百万円（同 6,036 百万円増、9.8%の増収）、営業利益は 5,913 百万円（同 728 百万円増、14.0%の増益）、経常利益は 6,023 百万円（同 650 百万円増、12.1%の増益）、当期純利益は 3,882 百万円（同 143 百万円増、3.8%の増益）となりました。

セグメント別の状況は以下の通りです。

以下〈 〉表記は、クラレグループの商標または登録商標です。

（1）営業の概況

【繊維関連】 （増収増益）

取扱高は 43,185 百万円（前期比 790 百万円増、1.9%の増収）、売上収益は 32,261 百万円（同 396 百万円増、1.2%の増収）、営業利益は 2,505 百万円（同 251 百万円増、11.1%の増益）となりました。

（衣料分野）

- 縫製品販売は、スポーツ衣料を中心に堅調に推移しました。
- スポーツ用途は、国内および中国でのスポーツアパレル・アウトドア向け販売が順調に拡大し、増収増益となりました。
- 学校体育・ヘルスケア・フォーマル用途については、受注減とコストアップの影響を受け減収減益となりました。
- 新規繊維〈エプシロン〉の拡販や、従来の分割繊維〈ランプ〉にリサイクル原料を使用した〈ランプ〉エコタイプを上市し、環境対応を重視する顧客に展開をはじめました。

以上の結果、衣料分野は増収増益となりました。

（資材分野）

- メディカル用途はコストアップにより減益となりました。その他資材関連はアジア向けは拡大しましたが国内向け販売は需要減の影響を受けました。
- 人工皮革〈クラリーノ〉は、自動車用途の販売拡大等により、増収増益となりました。

以上の結果、資材分野は売上収益は横ばいながら減益となりました。

【化学品・化成品関連】 （増収増益）

取扱高は 109,313 百万円（前期比 9,729 百万円増、9.8%の増収）、売上収益は 31,736 百万円（同 5,501 百万円増、21.0%の増収）、営業利益は 3,187 百万円（前期比 476 百万円増、17.6%の増益）となりました。

- 中国を中心としたアジア市場での販売が拡大しました。
- 付加価値加工製品である超低硬度のエラストマー成形材料〈クライン〉は、順調な販売

拡大を背景として、岡山工場内に新規生産設備設置の設備投資に着手しました。

【その他（環境資材、機能製品、ベルト製品）】 （売上収益増収 利益は横ばい）

取扱高は 8,508 百万円（前年同期比 149 百万円減、1.7%の減収）、売上収益は 3,628 百万円（同 139 百万円増、10.6%の増収）、営業利益は 221 百万円（同 1 百万円増、0.5%の増益）となりました。

- 機能製品とベルト製品は堅調に推移しましたが、環境資材は大型案件の減少影響を受けました。

（２）2025 年 12 月期の連結業績予想(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

中期経営計画「PASSION 2026」の主要戦略である「アジアでの更なる業容拡大」「繊維を中心とする独自ビジネスの収益強化」を進め、収益の拡大に引き続き注力してまいります。

2025 年 12 月期の連結業績予想につきましては、以下の通りとなります。

（億円）

	取扱高	売上収益	営業利益	経常利益	当期純利益
第 2 四半期 （累計）	810	345	32	31	21
通 期	1,650	700	65	65	44

＜注記＞上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

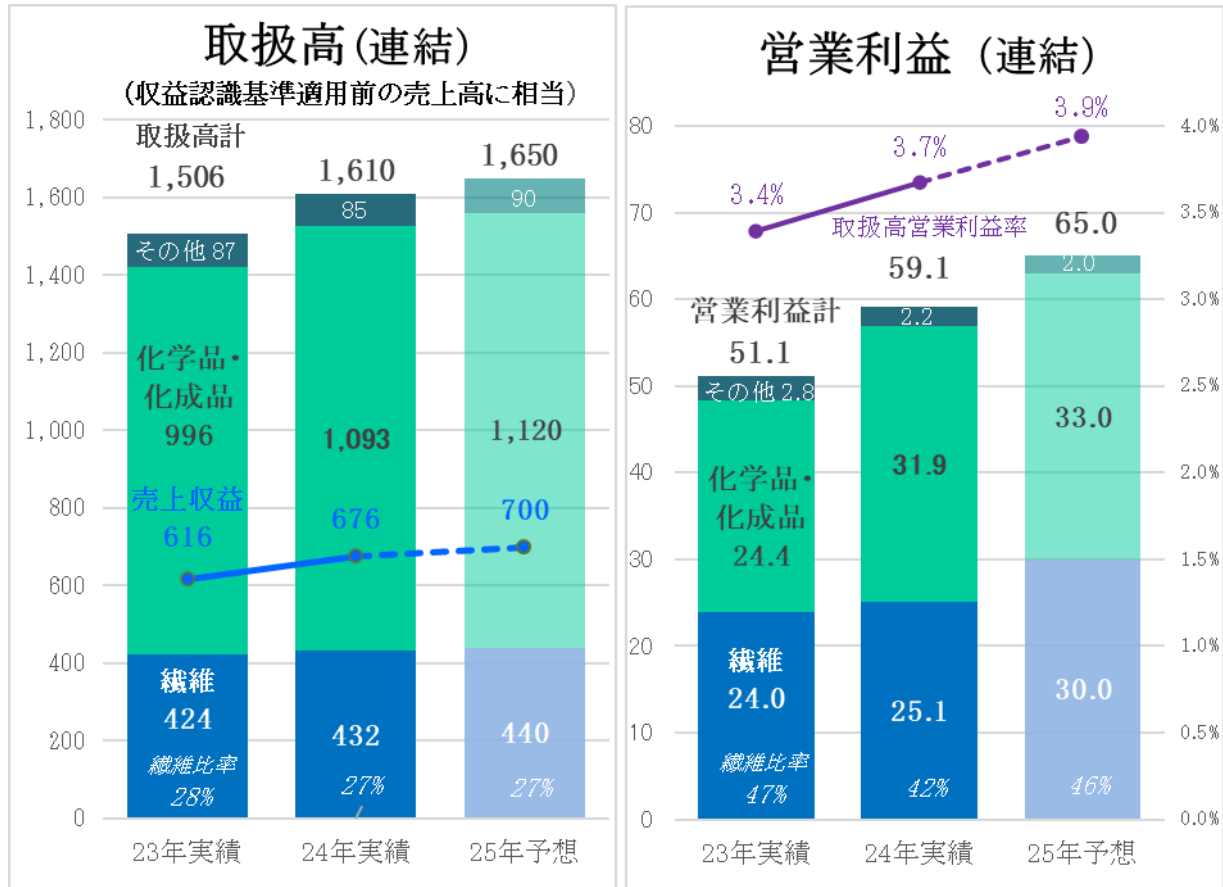
以 上

<ご参考>

2025年2月20日

クラレトレーディング株式会社

1. 取扱高・営業利益推移



2. 海外売上高(連結)

